

令和元年12月23日

お客様各位

## 「にししんハイスクール・ものづくりコンテスト 2019」の 審査発表会を開催しました

当金庫では、「にししんハイスクール・ものづくりコンテスト 2019」を開催し、令和元年12月15日（日）に西尾コンベンションホールでの審査発表会で成果を報告していただきました。

当コンテストは、高校生ならではの独自の発想に基づき、『生活に役立つものづくり』をテーマとして、学校で学んだ技術を活かして製作に取り組むことで、「独創性あるものづくりへの興味を抱き、自ら問題を発見・解決できる『ものづくり人財』を育成すること」を目的として開催しました。

**約6か月間にわたり、企画設計・製作を行った県内の専門高校11校のご参加をいただきました。**



愛知総合工科高校



刈谷工業高校



名南工業高校



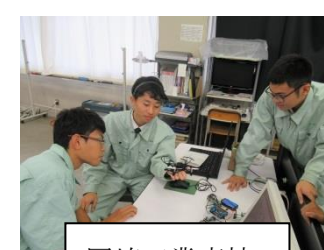
豊川工業高校



鶴城丘高校



豊田工業高校



岡崎工業高校



大同大学大同高校



半田工業高校



三谷水産高校



豊橋工業高校



## ～審査発表会～



審査発表会では、審査委員長として神戸大学経済経営研究所教授の家森信善様、副審査委員長として愛知工科大学副学長の大西正敏様、特別審査委員として独立行政法人北海道立総合研究機構理事長の田中義克様など、産学官の各分野でご活躍されている方々と地元企業経営者の皆様を審査委員としてお招きし、ご協力いただきました。

## 入賞校のみなさん



左から

西尾信用金庫 理事長 近藤 実

豊田工業高校（最優秀賞）

三谷水産高校（優秀賞）

半田工業高校（技術賞）

名南工業高校（アイデア賞）



☆最優秀賞☆

豊田工業高等学校

チーム名「317（サンイチナナ）」





発表順	審査結果	高校名	チーム名	事業内容
1		愛知総合工科高校	AS研	便利な機の製作 ～新たな生活スタイルの提案～
2		刈谷工業高校	メリエEA	家庭用電子器具における IoTシステムの導入と実践
3	アイデア賞	名南工業高校	名南工業高校科学部	シュレッダーごみから電気をつくる
4		豊川工業高校	2代目T・K・Cジュニア	生活に役立つもの作り
5		鶴城丘高校	鶴城丘でものづくり	ICT（スマートフォン、タブレット） ともものづくりの融合によるものづくり
6	最優秀賞	豊田工業高校	317	IOTを活用したものづくり
7		岡崎工業高校	アポロ岡崎号	「あったらいいな」を実現する ものづくりに挑戦
8		大同大学大同高校	何か役に立ち隊	LEDを使用した電子工作 野球SBOカウンター
9	技術賞	半田工業高校	One for all, All for one	物や人の搬送・移動で役に立つ、車づくり
10	優秀賞	三谷水産高校	チーム三谷水	日常で使える便利な日用品の製作
11		豊橋工業高校	セッサタクマスターズ	ちょっとした工夫で変わる 日常生活用品

本件に関するお問い合わせ先

西尾信用金庫 企業支援部（担当：宮川）  
電話番号：0563-56-7126



西尾信用金庫は  
SDGsに取り組ん  
でいます。

